

磐城時報

三夕 日刊
編輯部 磐城石城町三丁目
印刷部 磐城石城町三丁目
電話 磐城石城町三丁目
電話 磐城石城町三丁目

各町村毎に開く 選挙 犯罪 座談会

平署が取締方針説明

総選挙に際し従来の選挙犯罪の切な説明をなす外規則に對する絶滅を期して活動してゐる平署質疑應答を行つて明瞭選挙の實法の無智から各方面で不知不識な日割左の如し、決定し

消費激増乍ら品薄 極寒に木炭奔騰

濱三郡同業の製産能力低下
中流以下の家庭に恐慌

十數年來にない極寒の襲來で二月から一月までは毎月卅萬俵オラガの當り年だと喜んで居る以上を製産するが、

檢察當局と連絡 各派の申合せ

一月中に比較すると既に一俵五錢内外の値上げを見ては續騰の氣配である。因に現在の小賣相場は雜七十五錢、船九十錢、機一圓十錢である。

烈風中の山火事

村民の機敏な働きで消し止む
平署で感激して表彰

本枯しが物凄く勢が吹き荒れて枝に於ては來る六、七日の二日、荒川宇南作地内、同村農阿部長講堂に於て児童等の學藝會を催すが、一般觀覽は七日である。

昨日の卓球大會

横山武夫君優勝

午前十時から第三小學校で舉行參加三十餘名、熱戦を展開したが結局昭和入組會社の横山武夫君が優勝、大塚運

米價倭八錢安

一昨日の石城販利定期共販

去る一日行つた石城販利の定期俵米共販は出荷七百廿九俵で相場は左の如く最高は大野の十一圓七錢、最低草野の十一圓七錢、最前回は比し一俵平均八錢の差額を示した。

一隻で十五萬圓 遠洋漁業の好成绩

郡下の四船表彰さる

縣水産會では毎年遠洋漁業の優町に於ける流行感冒患者を聞茨城縣久慈町宇新街カフエー吉

小名濱好徳丸船中の 變死人は窃盜犯人

平署の調査で判る

既報一、小名濱町の漁船好徳丸船埋葬に付した。室で炭火のガス中毒で絶命して

四倉の流感猖獗

殊に幼兒が危険

堅氣になつた女
給に抱主の訴へ
前借踏倒したと

車の御用命なら

何でも昭和タクシーへ!!!
車は新車「安全で迅速」料金は「低で確實」
親切を賣るのが昭和タクシーの信條です。
可愛がつて載ります。

平 驛 前
昭和タクシー
電話 三四三〇番

久益屋商店

和洋銅鐵金物問屋

諸橋久太郎
電話 九九九

内科 小兒科
花柳病科

藤沼醫院

平町紺屋町
電話 五〇七番

耳鼻咽喉科 専門

病室完備...自炊の便あり

平町南町
電話 一七〇番
大和田醫院
病室完備

RESTAURANT.
TEA AND WINE

洋食 喫茶

コンパル

平町電六六六番

國防色外套賣出

新制定の國防色羅紗製防寒防水の完備品

2尺6寸...10圓60錢ヨリ
各寸30錢ヨリ

ふかや洋服店 平電 203

牛豚肉

平町田町
三三三三屋
電話 三三三番

かまぼこ 製造

折詰仕出し

お惣菜用 吉原揚 さつま揚

平町二丁目 電話 三〇五番

不藤市

夜間診療

腸胃科 内科

花柳病科 泌尿器病科 皮膚病科 肛門病科

胃腸病科

門 專

院醫科性病胃腸村松
(番七〇一電) 町南町平

かまぼこ 製造

折詰仕出し

平町一丁目 (電話一四二番)

た惣菜用 さつま揚 吉原揚

不藤市

吸入用酸素 純度 99%

体温器 寒暖計

●寫眞機 材料一式

●秤ノ取緒・銀糸・修覆致シマス

關内藥局
電話 四〇番

産科 婦人科 院長 木村寅次郎

醫學博士 内木宗八

藥劑師 大岩俊雄

平町新川町十九

入院隨意 病室完備

木村病院
電話 一六四番

蓄膿症 快鼻湯

本劑は幾多の藥劑あり... 難他藥の及ばざる良藥であり... 左の病症の方は一時も早く服用され快癒されん事を御奨め致します。

蓄膿症、慢性急性鼻加管炎、鼻汁多加症、頭重、肥厚性鼻炎に効効あり。
其他鼻骨彎曲症、並に中耳炎に偉大なる神効ありと賞賛されて居ります。

警城國平町一丁目
家傳胃腸藥 製造元 **水野藥局**
快鼻湯 責任製劑者 藥劑師 水野清一
電話 六九九番